講義名称	保育内容（言葉）指導法Ⅱ
開講責任部署	大学
講義区分	演習
基準単位数	1.0
科目群（区分）	専門展開
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り
開講時期	2年前期
必修・選択	必修
卒業認定・学位授与の方針との関連	子ども教育保育学科（3）

所属名称	ナンバリングコード
金城大学人間社会科学部子ども教育保育学科	24106242

担当教員

氏名	所属
◎ 岡部　智子	大学・人間社会科学部・子ども教育保育学科

授業概要	言葉は乳幼児期に著しく発達する。この時期の言葉に関する教育は、その後の人格形成に大きく影響を与えるものである。乳幼児期の言葉の発達を踏まえながら、言葉遊びや手遊び、絵本の読み聞かせなどを通して、保育の実践力及び応用力を身につけていく。
到達目標	乳幼児期の言葉の発達過程とその特徴を理解することができる。言葉あそびや手遊び、絵本の読み聞かせなどを通して保育の実践力および応用力を身につける。

授業計画表

授業計画表

第1回	【授業計画】 ガイダンス	
	【事前事後学修の内容】 保育内容（言葉）指導法Ⅰを復習しておく。	【事前事後学修時間（分）】 60
第2回	【授業計画】 乳幼児の言葉の育ち（1）言葉が生まれる前	
	【事前事後学修の内容】 0歳児の言葉の発達について調べておく。	【事前事後学修時間（分）】 60
第3回	【授業計画】 乳幼児の言葉の育ち（2）3歳未満児	
	【事前事後学修の内容】 1・2歳児の言葉の発達について調べておく。	【事前事後学修時間（分）】 60
第4回	【授業計画】 乳幼児の言葉の育ち（3）3歳以上児	
	【事前事後学修の内容】 3・4・5歳児の言葉の発達について調べておく。	【事前事後学修時間（分）】 60
第5回	【授業計画】 乳幼児の言葉の発達をどう理解するか（1）幼児音、幼児語	
	【事前事後学修の内容】 幼児音・幼児語について調べておく。	【事前事後学修時間（分）】 60

第6回	【授業計画】 乳幼児の言葉の発達をどう理解するか（2）指さし行為	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	指さし行為について調べておく。	60
第7回	【授業計画】 手あそびや絵本に触れる（1）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	乳幼児期の発達に合った手あそびについて調べる。	60
第8回	【授業計画】 手あそびや絵本に触れる（2）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	乳幼児期の発達に合った手あそびについて調べ、発表できるように準備しておく。	60
第9回	【授業計画】 絵本の歴史	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	テキストの該当ページや配布資料を精読する。	60
第10回	【授業計画】 絵本の読み聞かせ	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	各年齢の絵本リストを作成し、読み聞かせの練習をしておく。	60
第11回	【授業計画】 模擬保育（1）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	グループ毎に指導計画を立案に向けて話し合う。	60
第12回	【授業計画】 模擬保育（2）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	グループ毎に指導計画を立案し、実践に向けて話し合う。	60
第13回	【授業計画】 模擬保育（3）発表（実践）準備	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	発表に向けてグループ毎に練習しておく。	60
第14回	【授業計画】 模擬保育（3）発表（実践）	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	発表に向けてグループ毎に練習しておく。	60
第15回	【授業計画】 模擬保育（4）振り返り、講評	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間（分）】
	発表内容について自己の取り組みを振り返り、整理しておくこと。	60

履修に必要な予備知識や技能	保育内容（言葉）指導法Ⅰを総復習しておくこと。また、日頃から児童文化財に触れ、技術向上に努めること。
課題に対してのフィードバック	授業で提出した演習課題の成果物やワークシートについては、点検・添削した後、次回以降の授業で返却し、講評する。

評価方法・基準	定期試験60%，実技試験40%（受講態度を含む）
教科書	教科書『実践につなぐ ことばと保育』改定2版　近藤幹生他（ひとなる書房）の該当ページを開きながら解説する。 参考文献：「幼稚園教育要領」文部科学省、「幼保連携型認定こども園　教育・保育要領」内閣府、文部科学省、厚生労働省、「幼稚園教育要領解説」文部科学省（フレーベル館）、「幼保連携型認定こども園　教育・保育要領解説」内閣府、文部科学省、厚生労働省（フレーベル館）、「保育所保育指針解説書」厚生労働省（フレーベル館）などを使用する。
実務経験の内容・期間	幼稚園教諭（22年）